

## タイトル：京都市立堀川高等学校の生徒が、アラブ首長国連邦出身の方とお茶で交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年9月8日(木)に、京都市立堀川高等学校の茶道部、英語部、邦楽部の生徒が、アラブ首長国連邦出身の留学生の方と交流した様子をレポートします！

交流が始まるまで、この日の通訳を担当する英語部とお茶のおもてなしを行う茶道部、留学生の方が自己紹介と歓談を行っていました。

留学生の方から将来の夢を聞かれた生徒の皆さんは、英語で自分の考えをしっかりと伝えておられました🌸



おもてなしのスタートは、邦楽部の皆さんによる琴の演奏から始まりました。

息ぴったりな「千本桜」の演奏に、会場は拍手喝采👏  
おもてなしの始まりにふさわしい、素晴らしい演奏でした🌟



お茶室に移動して、いよいよお茶会が始まります。

茶道部の皆さんがお点前、お茶会の説明、お手本を担当し、英語部の皆さんがその通訳をしてくれました。

茶道部が絵付けを行ったお茶碗には、留学生の方が楽しめるようにラクダやナツメヤシの木など、アラブ首長国連邦を連想させる柄が描かれていました🐪



当日使用した茶杓も、今日のために自分たちで削って制作した特別な1本です。

まさに、相手への思いやりとおもてなしが尽くされたお茶会です！



お茶会の後は、留学生の方から、アラブ首長国連邦の文化や生活について、クイズを交えて教えていただきました。

クイズに正解すると、中東の国々のお菓子のプレゼントが！

ユーモアたっぷりのお話に、大盛り上がりです ✨

ちなみに、留学生の方からのお話はすべて英語でしたが、生徒の皆さん、難なくお話を理解していました。すごいです！ 🙌



お話が終わると、続いてなんと今度は「デーツ」(ナツメヤシの実)とアラブ首長国連邦のお茶「カッフア」も振舞っていただきました。

楽しいお話を聞かせていただいただけでなく、伝統的な衣裳を身に着けてきてくださったり、食べ物を実際にプレゼントしてくださったりと、留学生からも多くの気遣いがあってアラブ首長国連邦の魅力を存分に感じられるひとときでした！

最後に、茶道部の部長さんが、堀川高校茶道部が学んでいる茶道の研究成果をプレゼンテーションしてくれました 🎤

後輩に贈られたメッセージには、3年間真剣に茶道に向き合ってきた重みと説得力が感じられました。



まさに、お互いの国の文化とお茶でつながる素敵な国際交流でした！

